

はじめに	3
------------	---

序章　企業事件・不祥事の傾向

① 近年の企業事件・不祥事	12
② 企業事件・不祥事に見られる傾向	15
③ 本書の構成	16

第1章　コンプライアンスリスクの全体像

① はじめに	20
② コーポレートガバナンス元年	21
③ 会社法における内部統制システム構築義務	23
④ 内部統制システムの概念	24
(1)D銀行株主代表訴訟事件	25
(2)鉄鋼K社株主代表訴訟事件	26
(3)飲料Y社株主代表訴訟事件	27
(4)株主代表訴訟判決から読み解く内部統制システム概念	28
⑤ 内部統制とPDCAサイクル	29
⑥ 企業グループの共通基盤としての内部統制システム	30
⑦ 企業価値創造とグループ管理	33

第2章　リスクマネジメントとコンプライアンス

① リスクマネジメントの全体像と定義	36
(I)リスクマネジメントの全体像	36

(2)狭義のリスクマネジメント	37
(3)クライスマネジメント	38
(4)コンプライアンス	38
2 企業におけるリスクマネジメントの基本的な取組	39
(1)リスクの種類	39
(2)リスクの特定	41
(3)リスクの抽出と評価	41
(4)企業グループとしてのリスクマネジメント・プロセス	45
(5)企業グループのマトリクス管理	46
(6)リスクの処理	47
(7)コンプライアンス・プログラム	49
(8)有価証券報告書の「事業等のリスク」の記載	50

第3章 クライスマネジメント

1 企業に求められるクライスマネジメント体制の整備	54
(1)法的リスク分野	54
(2)自然災害分野	55
2 クライスマネジメントの事前準備	56
3 企業グループとして対処すべき重要リスクの判断基準	56
(1)連結財務諸表上の大きな損失を惹起する事象	56
(2)重要な事業が一定期間中断する事象	57
(3)顧客の生命身体、財産に損害が生じる事象	57
(4)当社グループの役員・従業員の生命身体に関わる事象	58
(5)重大な事件・事故・不祥事	58
(6)大量または重要な情報漏えい	58
(7)社会への重要な影響、その他	59

④ エスカレーションルール	60
⑤ 緊急危機対策本部の設置と対応	62
(1)エスカレーションルールに基づく報告の概要	62
(2)緊急危機対策本部の設置	62
(3)緊急危機対応とチェックリスト	63
⑥ クライシス・シミュレーション・トレーニング	64

第4章 機関投資家の動何から見るコンプライアンスリスク

① 企業の法務部門の発展系譜	68
② わが国企業におけるコンプライアンス部門の新設	69
③ 企業価値を創造するコンプライアンス部門への変貌	70

第5章 外国法・国際規範とコンプライアンスリスク

① 外国法・国際規範を遵守する意義	76
② プライバシー・個人データ保護分野	76
(1)EUのデータ保護法制	76
(2)わが国の立法における国際的整合	78
(3)情報法コンプライアンスのあり方	80
③ 贈賄防止法分野	81
(1)アメリカの海外腐敗行為法	81
(2)イギリスの贈賄防止法	83
(3)贈賄防止法コンプライアンスのあり方	84
④ ビジネスと人権に関する指導原則	84
⑤ グローバル企業におけるコンプライアンス経営	85

第6章 ケースで学ぶコンプライアンスリスク マネジメント

ケースとポイント解説 1

情報の持ち去り事件から考える情報法コンプライアンスのあり方

ケース① 情報の持ち去り事件	92
課題	92
ケース解説① 概要	93
ケース解説② 情報法の「間隙」	97

ケースとポイント解説 2

製品事故から考えるクライシス発生時の判断のあり方

ケース② 製品事故に関するメーカーの経営者の責任	103
課題	103
ケース解説① 関連する法令	104
ケース解説② ガス瞬間湯沸器一酸化炭素中毒事件の概要	105
ケース解説③ 有効な結果回避の対策	107
ケース解説④ 製品事故の情報を知った場合の経営判断	109
ケース解説⑤ 製品事故防止のための平時の対策	110

ケースとポイント解説 3 不正を知った従業員

111

ケース③ 不正を知ってしまった従業員	114
課題	114
ケース解説① 不正の発生要因	115
ケース解説② 組織風土改革の重要性	118
ケース解説③ ディフェンスラインの見直し	121

ケース解説④	Compliance I からCompliance II へ	122
--------	--------------------------------	-----

チェックリストを使った組織の健康診断 123

(1)事前課題 123

(2)研修当日のディスカッション 123

第7章 裁判例から学ぶコンプライアンスリスク マネジメント

1 はじめに 128

2 英会話学校N社解約精算金請求事件 128

(1)英会話学校N社の発展と苦情 128

(2)解約精算金請求事件の争点 129

(3)最高裁判決から破産申請に至る経緯 131

(4)考察 131

3 食品D社 未認可添加物入り商品販売事件 133

(1)事件の概要 133

(2)株主代表訴訟 134

(3)考察 134

4 コンプライアンス経営はどうあるべきか 135

(1)「noblesse oblige」 135

(2)コンプライアンス経営のあるべき姿 137

(3)Compliance I からCompliance II へ 139

図表一覧 141

著者紹介 143